

(その2)

教育研究業績書

令和 年 月 日
氏 名 印

教育上の能力に関する事項	年月日	概 要
1. 教育方法の実践 特に優れていると考える教育・教授法についてその講義名を記入 ・ ○○特論（専攻科1年前期） あるいは、社内教育等の実践例を記入	HO～	優れていると思われる内容を記入 (例) ・ 英語で作成した講義ノートを配布し、授業は英語で実施、学生にも授業中は英語で質問させる。また、随時、英語で説明させており、学生の英文読解・会話能力を講義と同時に養う。
2. 作成した教科書, 教材 ・ ○○工学概論（××出版）	HO～	概要・著者を記述する。 ・ ○○工学の大系、○○工学と○○事業、××と○○、△△と○○の仕組み、○○構造の機能と役割、今後の○○工学の方向、をわかりやすく解説（○○太郎、××一郎）。（担当：1章～3章、5章、6章）
3. 教育上の能力に関する教育・研究機関の評価あるいは社内評価等 教育・教授法に関連して学校等から得た表彰あるいは社内表彰等	HO～	表彰等の理由を記述する。
4. 担当した講義科目あるいは社内等における実務内容		
5. 校内で担当した校務あるいは社内での実務等 過去に就任した校内あるいは社内等で果たした役職および就任期間について記入のこと		
6. 所属クラブ・サークルあるいは趣味等		
職務上の実績に関する事項	年月日	概 要
1. 資格, 免許		技術士等記載のこと
2. 特許等		特許出願、特許登録の区分ごとに記入のこと。
外部資金の獲得等に関する事項	年	内 容
1) 科学研究費（・ ・ 研究B） 2) 委託研究業務（・ ・ ・ 研究会） 3) 奨学寄付金（・ ・ 会社）		項目別に研究の題目、金額、研究代表者、分担者別に記入し、研究業務上の貢献度（%）を記入のこと。分担者の場合は代表者氏名も明記すること。

著書, 学術論文等の名称 (タイトル)	著者の 別	発行又は 発表の 年月	発行所, 発表誌等又は 発表学会等の名称	概 要
(著書) 単著・共著について全て 年次順に番号を付して 記入のこと 1) ○○ハンドブック	共著	H18. 3	××出版社	概要・著者を記述(執筆分担は分担箇所のみ) 第1章: 概論、第3章ビッグバンと宇宙の 構成、(神戸太郎 他30名)
(学術論文) 審査付論文の全てを年 次順に番号を付して記 載のこと(査読付国際会 議論文は、その旨明示し て、審査付論文のあとに 記載のこと) 1) ○○に関する研究	共著	S58.3	××学会論文集、 Vol.10, No.3	概要、頁、作成上の分担内容を記入のこと (執筆者: 掲載順、共著の場合、自分の氏 名には下線) - - - - - - - - - - (pp.123~130) 神戸太郎、大阪次郎
(国際会議論文) 査読付でない国際会議 論文の全てを年次順に 番号を付して記載のこ と。				概要、頁、作成上の分担内容、 (執筆者: 掲載順、共著の場合自分の氏名 は下線)
(その他) (学術報告) 学術論文以外の論説あ るいは受委託研究報告 書などを年代順に番号 を付して記載のこと。 1) ○○に関する最近の 動向	単著	H18. 3	○○学会誌、 Vo. 131, No. 8	概要及び頁、著者名、分担の場合は役割の 内容を記述のこと - - - - - について明らかにした。 (pp. 1~13) 神戸太郎
(学術講演) 学会・国際会議・協賛 からの依頼講演の内、内 容が学術的なもので記 録として残されている もの。 1) タイトル	単著	H15. 7	○○学会全国大会、基 調講演	講演の概要を簡単に記入のこと - - - - - について解説し、今 後の研究 の方向性を示した。 発表論文ごとに全ての著者名を記入 (概要は記入しない)
(口頭発表論文) 学会等で口頭発表した 論文(講演集等に掲載の ものに限る)。 1) タイトル	共著	S62. 5	○○学会春季大会講 演集	大阪孝子、神戸太郎
合計 著書; ○○冊、学術論文; ○○編、国際会議論文; ○○編、学術報告; ○○編、学術講演; ○○件、 口頭発表論文; ○○編、				

注1) 学会論文賞等受賞のものはその旨明記のこと。注2) 頁は複数頁にわたってもかまわない。